



+ SAITAMA Robotics Network +  
埼玉県ロボティクスネットワーク  
A Consortium for Robot R&D and Business

# 新ビジネスにつながるロボット開発セミナー

## ～そのアイデアを実現させよう！開発・改良編～

埼玉県及び埼玉県産業振興公社では、県内中小企業のロボット開発及び社会実装への取組を支援するために、セミナーを開催しています。令和7年度は、ロボット産業への参入に関心を持つ企業向けに、ロボット開発におけるステージを「参入」「開発・改良」「製品化・事業化」の3つに分け、それぞれに焦点を当てたセミナーを開催します。

今回は、「開発・改良編」として、ロボットの開発・改良ニーズを持つ企業を登壇者としてお招きし、ピッチ形式でご発表いただくことにより、ロボットの開発・改良におけるプロジェクト創出を後押しいたします。

また、今回のセミナーは後日開催する『ロボット関連技術PRカード』を活用したマッチング商談会（以下、マッチング商談会）とも連携しており、マッチングのサポートも実施させていただきます。



2025年

10月 24日 (金)

13:30～16:30

参加無料

### セミナー全体像

全3回シリーズでロボット開発のアレコレが分かる

Step01

#### 参 入 編

##### 業界参入の糸口を探る

業界動向についての情報提供をはじめ、先進事例をご紹介いただきました。

済

Step02

#### 開発・改良編

##### アイデアを形にする

ロボットの開発・改良ニーズを持った企業を登壇者として招き、ピッチ形式でご紹介いただきます。

Step03

#### 製 品 化 ・ 事 業 化 編

##### 製品 から 商品 へ

2025年冬頃開催予定  
詳細は順次公開します。

### 開催方法

集合開催・Youtubeによる後日オンデマンド動画配信

※当日会場参加された方にも、オンデマンド動画を後日配信させていただきます。

※ニーズ発表部分は発表企業のご都合により、動画による配信を控えさせていただく場合がございます。

### 会 場

埼玉県イノベーション創出拠点『渋沢MIX』  
[ 埼玉県さいたま市大宮区吉敷4-262-18 ]  
ekismさいたま新都心5F

### 対 象

- ・ロボット開発、改良のパートナーを探している企業
- ・開発、改良における技術マッチングを希望される企業
- ・ロボット活用予定企業 など

### 定 員

先着 50 名      ※募集締切 2025年10月22日 (水)

### 申 込

<https://www.tamaweb.or.jp/r7saitamarobo-develop>



当日の詳細は裏面のプログラムをご覧ください

主 催  
お問合せ（運営）

: 埼玉県、公益財団法人埼玉県産業振興公社

: 一般社団法人首都圏産業活性化協会



042-631-1140

✉ robot-ml@tamaweb.or.jp

# 新ビジネスにつながるロボット開発セミナー ～ そのアイデアを実現させよう！開発・改良編 ～

13:40 ～ 14:20	 <b>「危険作業ロボットZIZAIの開発・社会実装について」</b>  <b>日本信号株式会社 DXインフラ機器技術部 課長 鉛 博瑛 氏</b> <p>西日本旅客鉄道、立命館大学発ベンチャー人機一体と3社で共同開発した危険作業ロボットZIZAIの開発背景、経緯、内容、現状、展望の説明を通して、これからよりよい開発・改良を進めるまでの課題を示します。</p>
14:20 ～ 14:40	 <b>「小ロットでの型化(金属、樹脂)対応が可能なパートナーの探索」</b> <b>日本信号株式会社</b>
14:50 ～ 15:10	 <b>「ドローンの社会実装に向けたパートナー企業の探索」</b> <b>イームズロボティクス株式会社</b>
15:10 ～ 15:30	 <b>「放熱性UP・軽量化に向けた高機能性樹脂を使用してのロボット開発パートナーの探索」</b> <b>帝人株式会社 樹脂営業部門 開発営業部</b>
15:40 ～ 16:00	 <b>「ロボットハンドや空中搬送システムにおける開発・販売パートナーの探索」</b> <b>ダブル技研株式会社</b>
16:00 ～ 16:20	 <b>「検証から拡大へ－ロボット活用とシナジー効果で広げる共生の未来」</b> <b>ヒトロボソリューション株式会社</b>
16:20 ～ 16:30	<b>「マッチング商談会へのエントリー方法について」</b>

## マッチング商談会の開催までの流れ（予定）

※埼玉県口ボティクスネットワーク会員限定のイベントになります。

## ステップ①

ニーズ側企業のニーズ情報の詳細を記載した「ロボット関連技術探索カード」（以下探索カード）をメールにて配布します。



ステップ②

探索カードのニーズ情報にマッチする企業は、右探索カード内赤枠のエントリーシート欄に必要事項を記載し、メール返信にて11月7日（金）までエントリーしていただきます。



ステップ③

エントリーシートを確認し、商談会参加企業の選定を行います。  
※ニーズ側企業の要望を優先させていただきます。  
※希望多数の場合は、埼玉県内の企業を優先させていただきます。  
※ニーズ側企業の要望や応募状況等により、商談会への参加や、  
希望される企業との面談について、ご希望に沿えない場合が  
ござります。

## ステップ④

エントリー側企業に、商談会参加可否や面談の詳細について、ご連絡いたします。※11月下旬を予定しております。

ロボット関連技術探索カード

調査案件の概要(調査実行企業)	エニシードー用紙(既存調査企業)	調査日時・令和 年 月 日
(調査会社の名前を記入してください。複数ある場合は、記入欄を複数枚提出ください。)		
<input checked="" type="checkbox"/> 企業名 (例: 株式会社エニシードー、株式会社エニシードーなど)		
<input checked="" type="checkbox"/> 会員登録 (例: 株式会社エニシードーなど)		
<input checked="" type="checkbox"/> 調査の背景 (なぜ調査するのか?の背景)		
<p><b>■ 調査の概要(具体的な依頼内容)</b></p> <p>この欄に技術の詳しい探索情報が記載してあります。</p> <p>■ 調査実行先の条件(以下のいずれか)</p> <p>■ 調査パートナーに求める条件(技術、地域指定、ISO等取得など)</p> <p>■ 調査情報(試作、少量、量産等)</p> <p>■ ニーズシート(上記条件に対応できる場合は、下記項目に記載ください)</p> <p>ニーズシート企業名(必須)</p> <p>企業名:</p> <p>URL:</p> <p>電話:</p> <p>郵便番号:</p> <p>担当者のアドレス:</p> <p>●該社の特徴(必ず記入)</p> <p>●ニーズに対する該社の技術シーズ</p> <p>●その他伝えたい事</p> <p>■ お問い合わせ用箇所</p> <p>■ お問い合わせ用箇所</p>		

## ロボット関連技術探索カード様式